

雑損控除を受ける方の記載例

給与所得について年末調整を受けた方が、雑損控除を受ける場合

(損害に関する事項)				(控除額... ☒ と回のうちいずれか多い方の金額)			
損害の原因	災害	損害金額	13,500,000 円	☒ 差引損失額－所得金額の10分の1(赤字の場合0円)			
損害年月日	令和2年6月16日	保険金などで補填される金額	13,000,000 円	500,000 円－5,226,000 円×1/10＝△22,600 円			⇒0 円
損害を受けた資産	住宅、家財	(差引損失額)	500,000 円	☐ 差引損失額のうち災害関連支出の金額－5 万円			
		差引損失額のうち災害関連支出の金額	350,000 円	350,000 円－50,000 円＝300,000 円			
				☒ 0 円< ☐ 300,000 円 ... (雑損控除額) 300,000 円			

国税庁HP 確定申告書等作成コーナーで作成できます。

なお、スマートフォンで申告することもできます (こちらをご覧ください。)

○ 手順等については、記載例において表示している「令和2年分 所得税及び復興特別所得税の確定申告の手引き 確定申告書A用」の該当ページを参照してください。

【第一表】

令和3年2月16日 令和02年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書A

FA2000

マイナンバー(個人番号)を必ず記入してください。	
明治・・・「1」	大正・・・「2」
昭和・・・「3」	平成・・・「4」
令和・・・「5」	

手順1
9ページ参照

手順2
10ページ参照

手順3
15ページ参照

住所 〇〇市△△町X-X-X-X		氏名 国税 太郎	
生年月日 3 5 1 1 1 6		電話番号 XX-XXXX-XXXX	

収入金額等	所得金額等	雑損控除	雑損控除
給与 7140000	給与 5326000	雑損控除 300000	雑損控除 300000
雑損控除 300000	雑損控除 300000	雑損控除 300000	雑損控除 300000

手順4
25ページ参照

手順5
29ページ参照
該当する事項がある方のみ記入します。

手順5
29ページ参照
還付される税金がある方のみ記入します。

○ 「(参考)給与所得の源泉徴収票」から第一表、第二表に転記する箇所を、番号(①～⑥)で表示しています。

- 申告書は複写式になっています。申告書第一表と第二表を折りたたんだまま記入せず、広げるか、中央のミシン線で切り離してから記入します。
- 申告書は、黒いインクのボールペンで、強く記入します。
- 2枚目は複写式の控えになっていますが、申告書を提出するときは、2枚目は取り外してください。
- マス目に数字を記入する場合は、記入例①にならって、マス目の中に丁寧に記入してください。
- 1億円以上の金額がある場合は、記入例②にならって記入してください。
- 訂正する場合は、記入例③にならって、訂正する文字を二重線で抹消し、上の欄などの余白に適宜記入してください。

記入例①

縦線1本 すきまをあける 上に突き抜ける 角をつくる 閉じる

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

記入例②

1234 5 6 7 8 9 0

記入例③

80000
70000

【第二表】

令和 02 年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書 A

FA 2100
FA 2100

9ページ参照

住所 ○○市△△町X-X X-X

フリ ガナ コクセイ タロウ
氏 名 国税 太郎

○ 所得の内訳（所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額）

所得の種類	種 目	給与などの支払者の 名称・所在地等	収入金額	源泉徴収税額
給与	給与	〇〇産業株式会社 〇〇区〇〇 x-x-x-x	7,140,000	169,500
	⑥		①	④
				④

④源泉徴収税額の合計額	169,500
-------------	---------

○ 一時所得に関する事項 (7)

収 入 金 額	支 出 金 額	差 引 金 額
円	円	円

○ 本人に関する事項 (13~16)

事 故 ☐ 死 別 ☐ 生 死 不 明 ☐ 離 婚 ☐ 未 帰 還	ひとり親	勤 労 学 生 ☐ 年 調 以 外 か つ 専 修 学 校 等	障 害 者	特 別 障 害 者
---	------------------------------	---	-------------------------------	---------------------------------------

○ 寄附金控除に関する事項 (24)

寄附先の 名 称 等	寄附金	円
---------------	-----	---

○ 配偶者や親族に関する事項 (16～19)

氏 名	個 人 番 号
国税 二郎	XXXXXXXXXXXX

○ 住民税に関する事項

住民税	非上場株式の 少額配当等を含む 配当所得の金額	非居住者	配当割除税除額	給付、公的年金等以外の 所得に係る市区町村の徴収方法 特別徴収・自分で納付	都道府県、市区町村 への寄附 (特例控除対象)	共同募金、日本 その他の寄附	都道府県 条例指定寄附	市区町村 条例指定寄附
	円	円	円	円	円	円	円	円

上記の配偶者・親族のうち 別居の者の氏名・住所	氏名	住所

○ 保険料控除等に関する事項 (⑨～⑫)

	保 険 料 等 の 種 類	支払保険料等の計	うち年末調整等以外
--	---------------	----------	-----------

⑨ 社会 保 険 料 控 除		円	
	合 計		

⑩		円	
等			
小			
組			
金			
公			
積			
立			
附			
合	計		

(1) 生命保險料控制	新生命保險料	円	
	旧生命保險料		
	新個人年金保險料		
	旧個人年金保險料		
	介護医療保險料		
(2) 地保料控除	地震保險料	円	
	旧長期損害保險料		

○ 雑損控除に関する事項 (22)

損害の原因		損害年月日		損害を受けた資産の種類など	
災害		2 6 16		住宅、家財	
損害金額	13,500,000円	保険金などで補填される金額	13,000,000円	差引損失額のうち災害関係支出の金額	350,000円

○ 特例適用条文等

15ページ参照

5

○ 年末調整を受けた給与を有する方は、控除額が年末調整を受けた金額と全て同じ場合は、第二表の該当欄の記入を省略することができます。

※ 配偶者控除又は扶養控除について、控除額が年末調整を受けた金額と異なるため第二表に記入が必要な場合には、控除対象配偶者及び控除対象扶養親族のマイナンバー（個人番号）も記入する必要があります。

○ 「配偶者や親族に関する事項」の「同一」欄(※1)及び「16」欄(※2)について、記入の対象となる方のマイナンバー(個人番号)を記入する必要があります。

※1 申告される方の合計所得金額が1,000万円を超える場合で、同一生計配偶者がいるときに記入が必要です。

※2 申告されるに16歳未満の扶養親族がいる場合に、記入が必要です。

雑損控除を受ける方の記載例

令和2年分 給与所得の源泉徴収票

支払 を受け る者	住所又は居所 〇〇市△△町××-××-×	(受給者番号)														
		(役職名)														
		氏名 (フリガナ) コクゼイ タロウ														
		名 国税 太郎														
種 別		支 払 金 額			給与所得控除後の金額 (調整控除後)			所得控除の額の合計額			源泉徴収税額					
給与・賞与		内	千	円	内	千	円	内	千	円	内	千	円			
		①	7	140	000	②	5	326	000	③	2	689	196	④	169	500
(源泉)控除対象配偶者の有無等		配偶者(特別)控除の額		控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く。)						16歳未満扶養親族の数		障害者の数 (本人を除く。)		非居住者である親族の数		
老人				特 定 老 人 その他								特 別 その他				
有 従有		千 円		人 従人 内 人 従人 人 従人						人		人 人		人 人		
○		380 000		1						1						
社会保険料等の金額				生命保険料の控除額				地震保険料の控除額				住宅借入金等特別控除の額				
内 千 円				千 円				千 円				千 円				
1,073 196				105 000				21 000								
(摘要)																
生命保険料の内訳		新生命保険料の金額		旧生命保険料の金額		介護医療保険料の金額		新個人年金保険料の金額		旧個人年金保険料の金額						
		25,000		35,000		90,000				25,000						
住宅借入金等特別控除の内訳		住宅借入金等特別控除適用数		居住開始年月日(1回目)		住宅借入金等特別控除区分(1回目)		住宅借入金等年末残高(1回目)		住宅借入金等特別控除区分(2回目)		住宅借入金等年末残高(2回目)				
(源泉・特別)控除対象配偶者		(フリガナ) コクゼイ リョウコ		氏名 国税 良子		配偶者の合計所得		0		国民年金保険料等の金額		旧長期損害保険料の金額				
										基礎控除の額		所得金額調整控除額				
16歳未満の扶養親族		(フリガナ) コクゼイ イチロウ		氏名 国税 一郎		16歳未満の扶養親族		(フリガナ) コクゼイ ジロウ		氏名 ⑤ 国税 二郎						
2		(フリガナ)		氏名		2		(フリガナ)		氏名						
3		(フリガナ)		氏名		3		(フリガナ)		氏名						
4		(フリガナ)		氏名		4		(フリガナ)		氏名						
未成年者		外国		死亡退職者		乙欄		本人が障害者		特 別		その他		勤労学生		
中途就・退職		就職		退職		年 月 日		受給者生年月日		元号		年 月 日				
						2		昭和		51		11		16		
(受給者交付用)		支払者		⑥ 住所(居所)又は所在地		〇〇区〇〇 ×-×-×		氏名又は名称		〇〇産業株式会社		(電話) ××-××××-××××				

(注) 源泉徴収票等の添付又は提示は不要です。なお、申告書等には、源泉徴収票等の内容を記載する必要があります。税務署等で申告書等を作成する場合には、源泉徴収票等が必要ですので、忘れずにお持ちください。